

企業の脱炭素化支援

高崎の2社、社団法人設立

石油製品販売の赤尾商事（高崎市上佐野町）と省エネコンサルティングの三究知（同市下之城町）は、一般社団法人ぐんまカーボンニュートラル推進会（同市上佐野町）を立ち上げた。経済産業省による本年度の「地域プラットフォーム構築事業」に採択され、省エネ診断や補助金の紹介を通じて中小企業の脱炭素化を支援する。法人は4月に両社の社員らで発足。6月に同事業に採択された。同事業では「省エネ

お助け隊」として、県や金融機関と連携して工場などの脱炭素化を進める。エネルギーの使用状況を把握する省エネ診断や改善に向けた助言するほか、省エネ設備の導入に使える国の補助金を紹介する。

代表理事に就いた赤尾商事の赤尾佳子社長は「中小企業が脱炭素化する上で情報や人員の不足が課題となっいる。相談窓口となつてカーボンニュートラル実現に向けて尽力したい」と話した。

（丸山卓郎）